

## インフルエンザ情報 第 19 週 2012 年 5 月 7 日～5 月 13 日

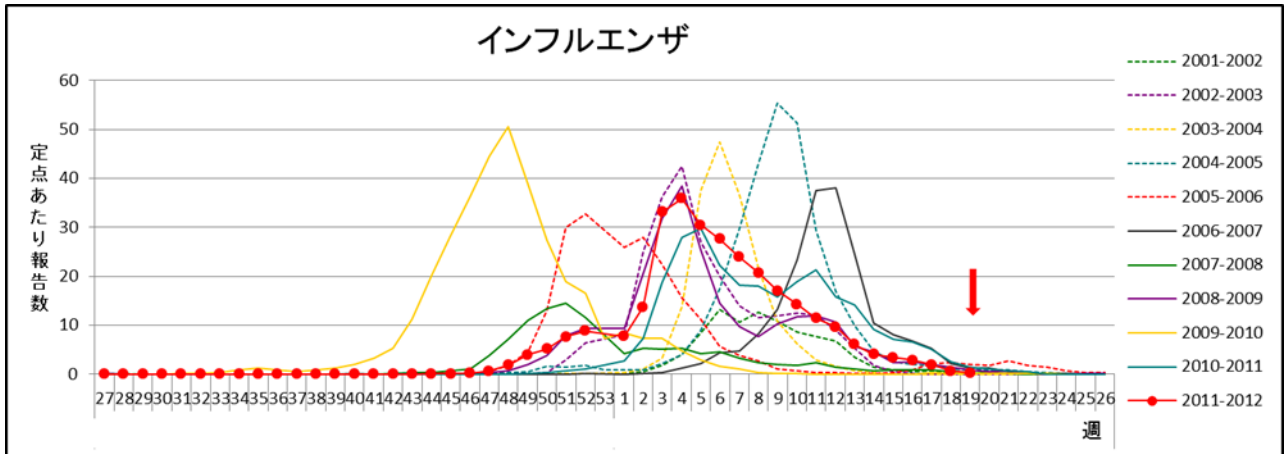
岡山県の『インフルエンザ注意報』は解除されました（5 月 17 日）。

### ➤ 岡山県の流行状況

○岡山県内の患者報告数は 30 名（ 定点あたり 0.36 人 ）となり、前週よりさらに減少しました。

#### 【第 20 週 速報】

○インフルエンザとみられる小学校の臨時休業が、吉備中央町で 1 校ありました。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ～ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

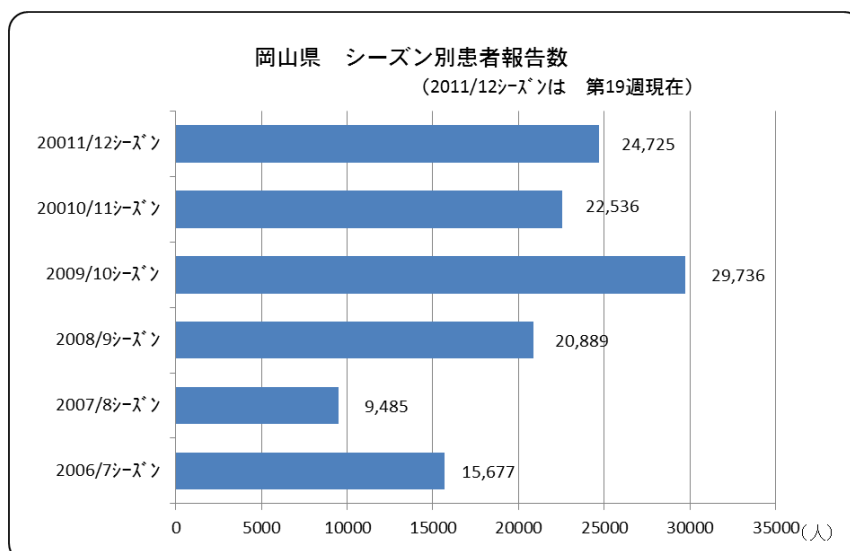
インフルエンザ患者数は 30 名（ 84 定点医療機関 定点あたり 0.36 人 ）となり、前週（ 58 名 定点あたり 0.69 人 ）より減少しました。岡山県では第 4 週（35.88 人）をピークに患者発生は減少をつづけ、定点あたり患者報告数が第 18 週 0.69 人、第 19 週 0.36 人と 2 週連続して 1 人を下まわったため、平成 23 年 12 月 22 日に発令された「インフルエンザ注意報」は、5 月 17 日をもって解除になりました。地域別では、真庭地域（ 2.67 人 ）でまだ発生が多いものの、その他の地域では定点あたり 1 人を下まわり、今シーズンのインフルエンザの流行は終息したと考えられます。

注意報は解除になりましたが、まだ患者発生が多い地域もあります。また、日常における感染予防として、ひきつづき外出後の手洗い・うがいを励行するなど感染予防に努めましょう。

[○全国のインフルエンザ発生状況 \(国立感染症情報センター\)](#)

### 1. 患者発生状況

今シーズンの患者報告数は、第 19 週までに 24,725 人の報告があり、過去 5 年のシーズンと比較すると、新型インフルエンザが流行した 2009/10 年シーズンに次いで、患者が多く報告されました。

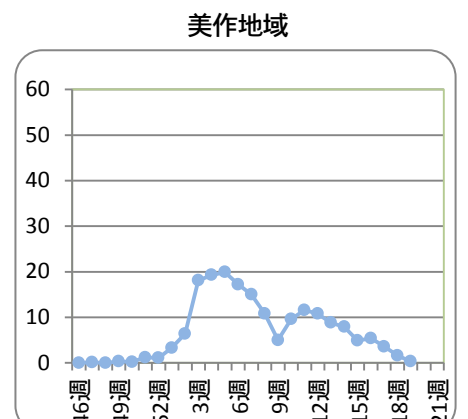
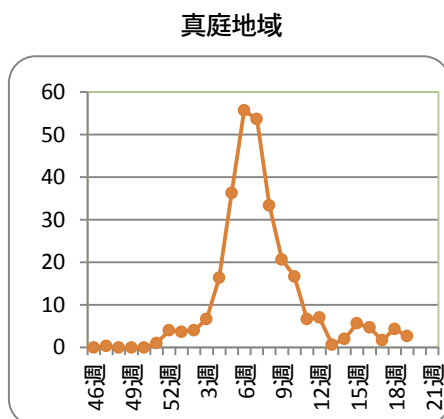
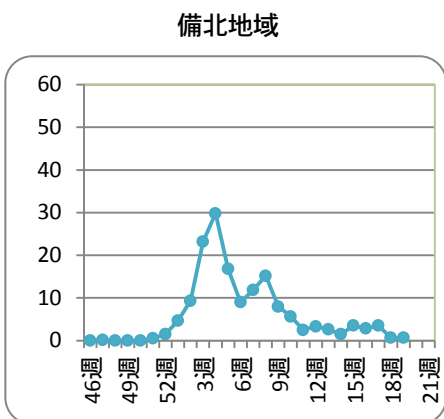
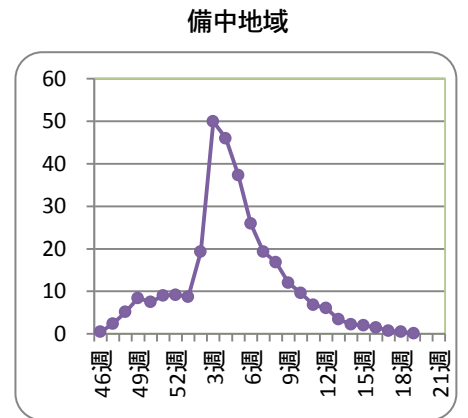
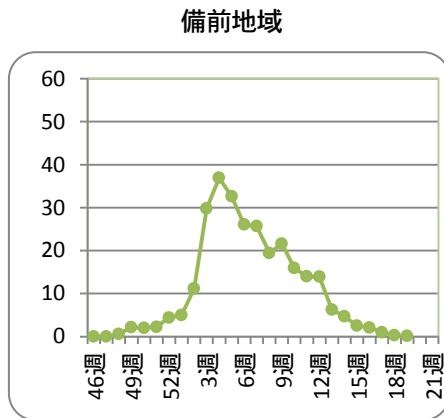
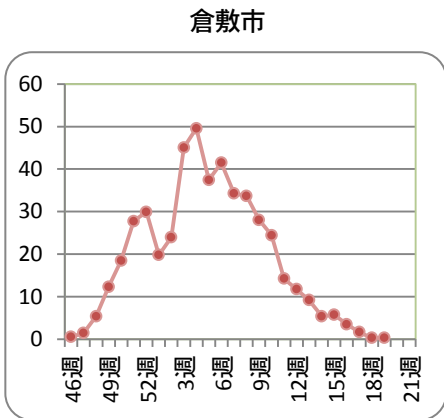
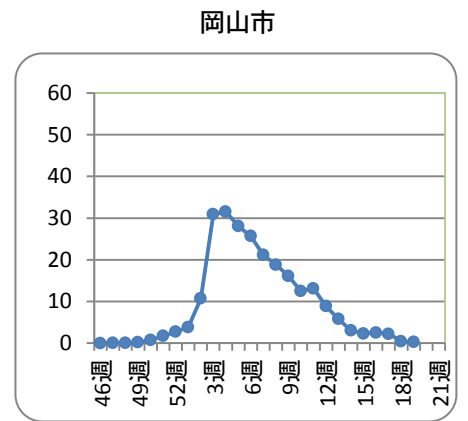
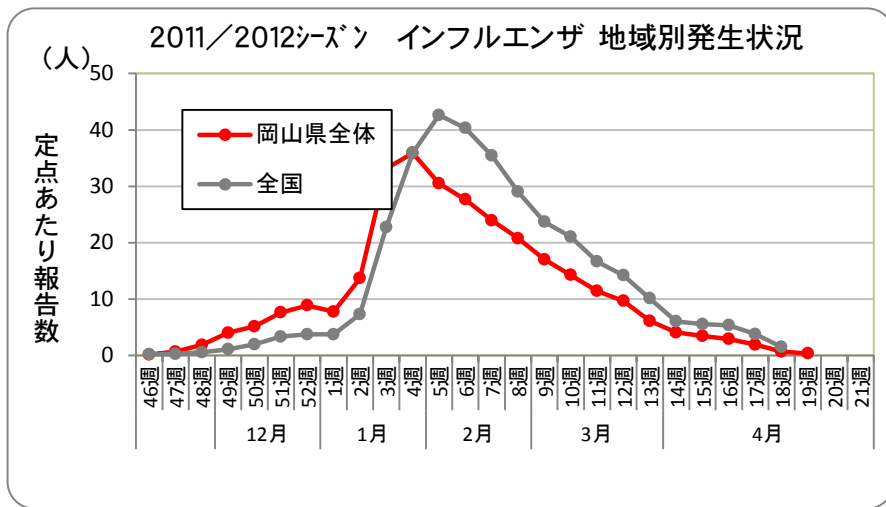


## 2. 地域別発生状況

第19週 (5/7~5/13) 前週からの推移 (単位: 人)

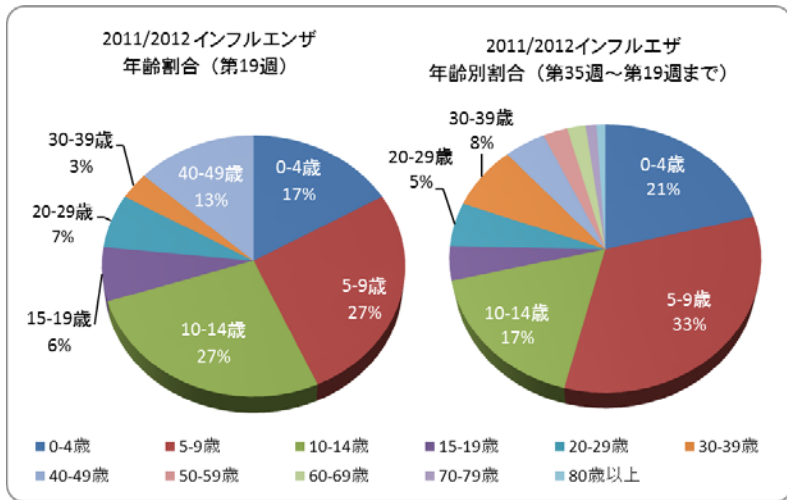
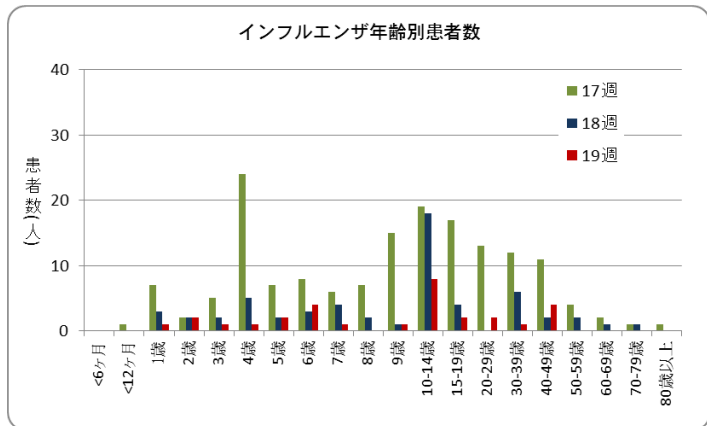
地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	30	↓	備中	患者数	2	↓
	定点あたり	0.36			定点あたり	0.17	
岡山市	患者数	6	↓	備北	患者数	4	→
	定点あたり	0.27			定点あたり	0.67	
倉敷市	患者数	5	→	真庭	患者数	8	→
	定点あたり	0.31			定点あたり	2.67	
備前	患者数	2	↓	美作	患者数	3	↓
	定点あたり	0.13			定点あたり	0.30	

【記号の説明】 前週からの推移: ↓ 2倍以上の減少    ↓ 1.1~2倍未満の減少    → 1.1未満の増減  
 ↗ 1.1~2倍未満の増加    ↑ 2倍以上の増加



## 2. 年齢別患者発生状況 第19週 (5/7~5/13)

第19週、患者の年齢割合は5-9歳、10-14歳がともに全体の27%で最も多く、0-4歳が17%の順でした。ひきつづき幼稚園児、小学生、中学生に該当する年齢層が多くを占めています。

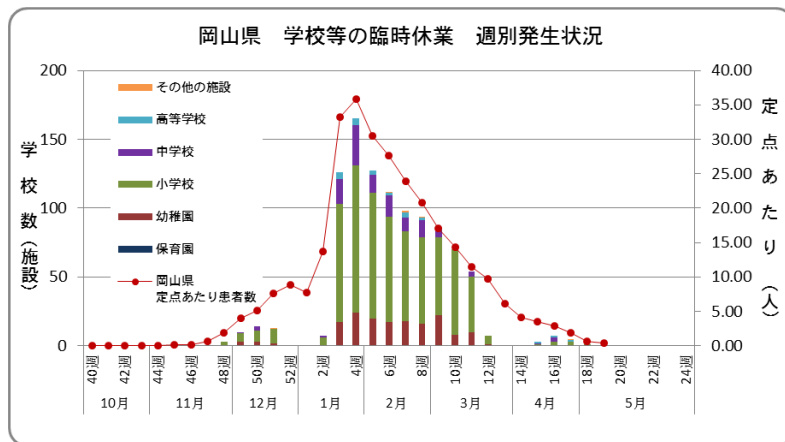


### ➤ インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数 第19週 (5/7~5/13)

第19週、インフルエンザとみられる学校の臨時休業はありませんでした。

第19週までの合計は、有症者数 15,586 名、うち欠席者数 11,446 名、施設数はのべ 1,002 施設になりました。

[岡山県 インフルエンザとみられる臨時休業 \(健康推進課ホームページ\)](#)



### 1. 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳 【第19週】 (5/7~5/13)

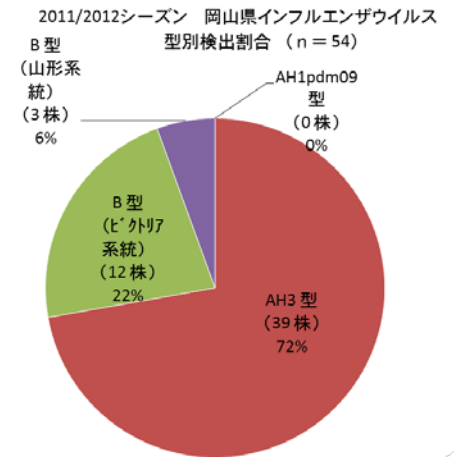
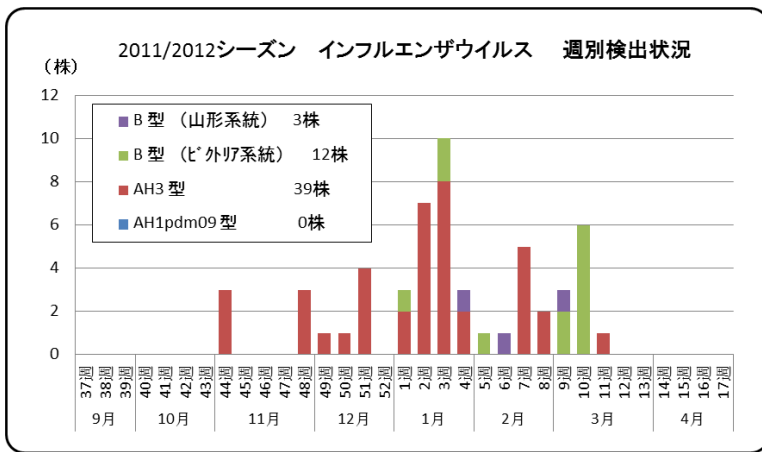
地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
<b>岡山県全体</b>	<b>0</b>	<b>15,586</b>	<b>0</b>	<b>11,446</b>	<b>0</b>	<b>1,002</b>	<b>0</b>	<b>42</b>	<b>0</b>	<b>287</b>	<b>0</b>	<b>673</b>	<b>H23. 10. 31</b>
岡山市	0	6,596	0	4,606	0	387	0	4	0	67	0	316	H23. 12. 15
倉敷市	0	3,692	0	2,764	0	220	0	7	0	39	0	174	H23. 10. 31
備前地域	0	1,986	0	1,610	0	151	0	6	0	68	0	77	H23. 12. 5
備中地域	0	1,410	0	1,184	0	116	0	10	0	46	0	60	H23. 11. 30
備北地域	0	313	0	227	0	29	0	3	0	12	0	14	H24. 1. 16
真庭地域	0	537	0	341	0	33	0	7	0	22	0	4	H24. 1. 13
美作地域	0	1,052	0	714	0	66	0	5	0	33	0	28	H24. 1. 16

2. 臨時休業施設数の内訳 第19週（5/7～5/13） 第19週：0施設 累計：1,002施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	—	162	—	696	—	114	—	25	—	5

➤ インフルエンザウイルス検出状況 第19週（5/7～5/13）

第19週、当センターで検出されたインフルエンザウイルスはありません。  
 今シーズン県内では、AH3型が39株、B型（ビクトリア系統）が12株、B型（山形系統）が3株検出されています。  
 これまで全国で検出されたインフルエンザウイルスの累計は、AH3型の割合が最も多く75.0%、B型が24.8%、AH1 pdm09型が0.2%の順になっています。AH3型が主流でしたが、現在検出されているウイルスの多くはB型です。  
[\(国立感染症情報センター インフルエンザウイルス分離・検出速報 2011/2012シーズン\)](#)



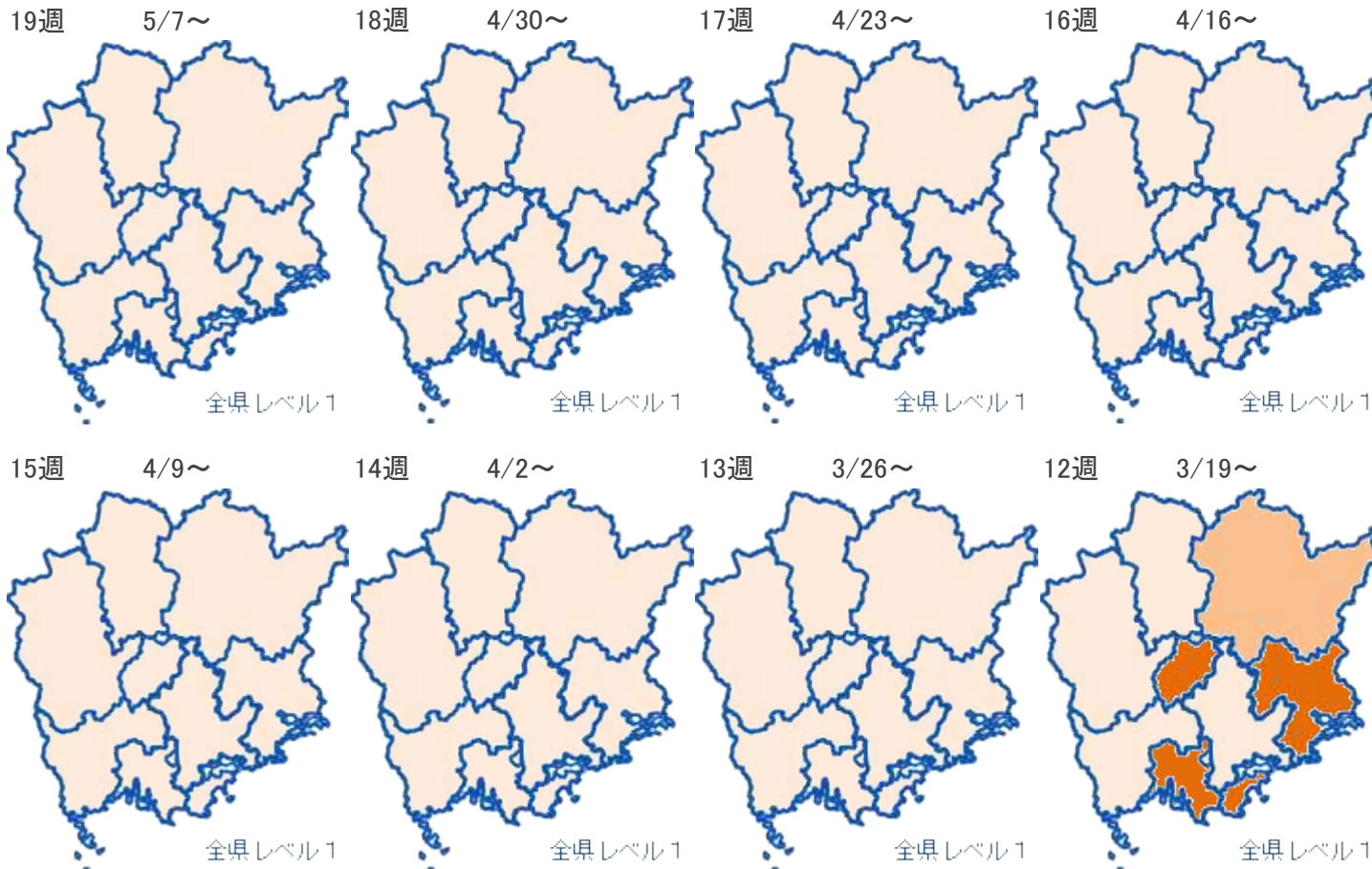
➤ 入院時の状況と年齢別内訳 第19週（5/7～5/13）( 県内基幹定点 5医療機関による報告 )

第19週、インフルエンザによる入院患者はありませんでした。  
 これまでの入院患者の多くは4歳以下の幼児と、70歳以上の高齢者です。

【平成23年9月5日以降に入院した各患者の累計数】

\* 重複あり

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	11	21	13	3	1	1	2	1		6	13	21	93
ICU入室										1	2		3
人工呼吸器の利用											1		1
頭部CT検査(予定含)	1	7	4	1	1						4	2	20
頭部MRI検査(予定含)	1	3									3	1	8
脳波検査(予定含)	1	6	1								3	1	12
いずれにも該当せず	10	12	9	2		1	2	1		5	7	19	68



## インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。